

Q&A

検索条件

カテゴリ > >

キーワード

[再検索](#)

[質問を印刷する](#)

SS3 > 入力 > 保有水平耐力

文書番号: 01550 最終更新日: 2010/01/19

Q
Question

局部崩壊で耐力低減せずに解析する方法

冷間成形角形鋼管を用いた場合で、崩壊形が局部崩壊となると、耐力低減するケースと耐力低減しないケースの2ケースを計算する必要がありますが、耐力低減せずに解析する方法を教えてください。

A
Answer

[142保有水平耐力-4冷間角形鋼管の耐力低減-局部崩壊メカニズムと判定された場合の耐力低減の考慮]において、“<2>しない”を指定してください。

保有水平耐力 - 冷間角形鋼管の耐力低減

局部崩壊メカニズムと判定された場合の耐力低減の考慮

<1>する

<2>しない

冷間角形鋼管の耐力低減率

	内ダイア フラム	通しダイア フラム	外ダイア フラム	その他
BCP	0.85	0.80	0.80	1.00
BCR	0.80	0.75	0.75	1.00
強度入力	1.00	1.00	1.00	1.00

耐力低減の対象となる層の梁の塑性化

<1>する

<2>しない

[質問を印刷する](#)

この記事は参考になりましたか？

参考になった

参考になったが
わかりにくかった

参考に
ならなかった

探していた
記事ではなかった